

第 2 回

北海道理学療法士連盟主催 平成 28 年度研修会

2016 年 5 月 20 日 (金) 19:00~21:30

- ・札幌医学技術福祉歯科専門学校 (札幌市中央区南 5 条西 11 丁目)
- ・対象: 理学療法士 作業療法士 言語聴覚士 その他学生等
- ・会費: 連盟会員 1000 円 非会員 2000 円

講師・内容

● 「地域包括支援センターの活動

／ リハビリ職に期待すること」

講師: 藤田 修一 (手稲区第一地域包括支援センター長)



● 「誰も教えてくれない地域包括ケア実践術」

講師: 青山 誠 (全国地域リハビリテーション研究会役員)



趣旨: 医療従事者のみならず多くの国民の間でも「地域包括ケアシステム」という言葉が広く普及してきています。そして多くの人は厚生労働省が示す「地域包括ケアシステムのイメージ図」を必ず一度は目にしています。しかし、殆どの人達が自分に関係の深い事であると認識してはいるものの、国民に対して具体的に何がどう変わっていくのか? また、医療従事者や行政担当者は、何をどう進めればイメージ図に到達できるのか? について深く理解できている人はおりません。そこで今回は、地域包括ケアシステムの中心である「地域包括支援センター」の藤田センター長から地域包括支援センターの役割や、今、何をリハ職に求めるのかについてご提示いただき、その後、地域包括ケアシステムの仕組みや方法論についておおよそ 10 年以上前から全国的に啓蒙活動を行っている「全国地域リハビリテーション研究会」の役員であり、理学療法士として手稲地区のみならず北海道全体に地域包括ケアシステムの基礎となる地域連携パスを普及させた青山氏より、今後の地域包括ケアシステム構築のための実践方法についてご提案頂きます。



講演の後は、少ない時間ですが皆さまからのご質問についてもお受けしたいと思います。大変貴重な機会ですので、多くの皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

申込み先: ino-t@hus.ac.jp または 011-688-7645 / 締切り: 5 月 18 日 (水)

北海道理学療法士連盟 企画局長 井野拓実 (北海道科学大学)

※ Eメールの場合、件名は「連盟研修会参加希望」とし、「ご所属、ご氏名(フリガナ)、連盟会員か非会員か」をお知らせ下さい。当日も受け付けますが、会場整理のため極力、事前登録をお願いいたします。